

環境教育コーディネーター 養成講座

2006年9月30日(土)～12月2日(土)全6回通して受講

主催：NPO法人 環境ネットワーク・文京 <http://www.en-bunkyo.org/>
後援：文京区教育推進部指導室、資源環境部環境対策課
助成：Panasonic&EFF 環境サポーターズ ☆マッチング基金

学校を中心に地域の環境活動を コーディネートしてみませんか？

環境教育コーディネーターって何？

市民・企業・大学・小・中・高校・行政などの仲立ちをして、それぞれの持ち味を活かした協働による、環境学習のプログラムをプロデュースする、今もっとも求められている役割です。

環境教育コーディネーター養成講座の特徴は…

コーディネーターって何？という人もOK!

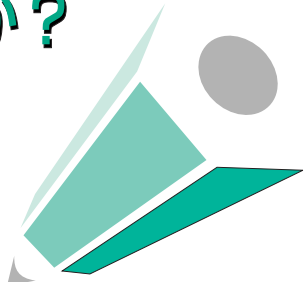
コーディネート基礎から実践まで習得できる充実の連続6回講座。協働の概念、参加と協働のデザインなどについて、事例研究、フィールドワーク、ディスカッションをおりませ、しっかり学びます。

多彩な講師陣・楽しいグループワーク

NPO研修情報センター代表で協働コーディネートの提唱者、世古一穂氏による専門的な講義のほか、大学・小学校・市民など様々な立場から協働に携わる講師陣による具体的な事例、生の声を聞き、意見交換をします。実践的なワークショップで、協働のシミュレーションや未来に向けた仲間づくりをします。

互いにプラスとなる協力関係の作り方が学べます

何のために？という疑問が出たり、楽しくなく辛いだけの協力関係は、長続きしません。何がたりないか、何が求められているかをまず見つけ、課題解決の方策を探り、よりよい協働の関係性を見つけましょう！



地域の環境学習
サポートシステムを
つくろう！

この講座を受講することで
何らかの資格を与えられる
ものではありません。

募集対象：環境教育・協働コーディネートに興味のある方ならどなたでも。

参加費：3000円（テキスト・資料代など 全6回分 初回納入）

申込み：往復はがき または メールで、住所・氏名・連絡先（・所属）をお知らせください。

〈宛先〉 〒113-0033 文京区本郷4-15-14区民センター4F ボランティアセンター内
環境ネットワーク・文京「市民学校・実践II」係

〈MAIL〉 VZC02716@nifty.com ←問い合わせもこちらへどうぞ。（担当：藤原）

各回の講座の内容

会場：シビックセンター地下2階消費生活センターA会議室（第4回を除く）

時間：毎回13：30～（最長）17：00

〈第1回〉9月30日（土）

- 導入「環境学習における協働の必要性、現状と課題」
- 協働を担う各セクター（企業・市民団体・大学）の話を聞く——環境教育の協働実践例、ユニークな取り組み、今後に向けての可能性 講師：奈良由貴さん（足温ネット）井上雅文先生（東京大学助教授）他
コーディネーター：森義仁先生（お茶の水女子大学助教授・地域子ども教室委員）
- ワークショップ ——自由研究「環境学習の協働企画提案づくりシミュレーション」のグループ決め

〈第2回〉10月14日（土）

- 講義「協働の概念、参加と協働」 世古一穂さん（NPO研修情報センター）
- 自由研究グループワーク ——環境学習の協働企画提案づくり

〈第3回〉10月21日（土）

- 講義「協働のデザイン」 世古一穂さん
- 自由研究グループワーク ——環境学習の協働企画提案づくり、中間発表

〈第4回〉10月30日（月）～11月10日（金）のうちの平日1日

- フィールドワーク「協働の発信地、まちの環境課題めぐり」 ——グループごとに自由研究のための見学や資料集め。行政の協力を得て、普段見られない現場の見学もアレンジします。

〈第5回〉11月11日（土）

- ディスカッション「地域でつくる環境学習サポートシステム」
文京区内の協働実践例を互いに知り合い課題を共有し、未来の展望を考える。
パネリスト：船尾聖先生（文京区立汐見小学校校長） 他
コーディネーター：森義仁先生（お茶の水女子大学助教授・地域子ども教室委員）

〈第6回〉12月2日（土）

- 自由研究発表会 ——各グループごとに協働企画提案発表、自己評価、相互評価、講評
- 修了式 コーディネーター：柳沢幸雄先生（東京大学教授）

講師紹介

◆世古一穂 (SEKO KAZUHO) 氏 (第2回、第3回講師)

特定非営利活動法人NPO研修・情報センター代表理事 金沢大学大学院人間社会環境研究科教授 地方制度調査会審議委員（総務省）、政策提言フォーラム委員（環境省）などを務める。京都市生まれ。神戸大学文学部哲学科卒業。大阪大学大学院工学研究科博士過程後期終了。1990年「参加のデザイン研究所」を設立。特定非営利活動促進法制定に尽力。1997年、人材養成インターメディアリーの「NPO研修・情報センター」を開設。99年、特定非営利活動法人の認証を取得、代表理事として現在に至る。

◆井上雅文 (INOUE MASAHUMI) 氏 (第1回講師)

東京大学アジア生物資源環境研究センター助教授 奈良市生まれ。京都大学大学院卒業。農学博士。日本学術振興会特別研究員を経て、1998年、京都大学木質科学研究所助手となる。2005年2月より現職。専門は木材加工学。アジアにおける環境共生・資源循環型社会の実現をめざす。

◆奈良由貴 (NARA YUKI) 氏 (第1回講師)

特定非営利活動法人 足元から地球温暖化を考える市民ネットえどがわ（足温ネット）代表理事 1991年から1999年まで江戸川区議会議員として活動。1997年、環境NGO・NPOや市民による足温ネット設立に参加。議員交代後、同団体の代表理事に。省エネゲームや省エネ家電買替融資制度などユニークな発想で、持続可能な地域社会をめざす。

◆船尾 聖 (HUNAO KIYOSHI) 氏 (第5回講師)

文京区立汐見小学校校長 東京学芸大学A類理学科卒業。板橋区立板橋第四小学校副校長、稲城市教育委員会指導主事、杉並区教育委員会指導主事を経て2004年4月より現職。杉並区教育委員会では、環境教育担当指導主事として「実感を伴う環境教育の在り方」の研究に携わる。現在、汐見小学校で文京区環境教育推進校として実践中。

◆森 義仁 (MORI YOSHIHITO) 氏 (第1回、第5回コーディネーター)

お茶の水女子大学理学部助教授 北海道大学大学院薬学研究科卒業。薬学博士。富山医科薬科大学付属病院、分子科学研究所、名古屋工業大学を経て、1998年より現職。文京区親子環境教室、地域子ども教室実行委員など地域と大学との連携に努める。環境ネットワーク・文京アドバイザーボード

◆柳沢幸雄 (YANAGISAWA YUKIO) 氏 (第6回コーディネーター)

東京大学大学院新領域創成科学研究科環境学教授 東京大学工学部化学工学科卒業。同大学院で博士号取得。ハーバード大学教授を経て99年より現職。大気汚染、シックハウス症候群、化学物質過敏症などが専門。環境ネットワーク・文京 副理事長、同アドバイザーボード、環境市民学校総監修